

第2回多治見市地域包括支援センター運営協議会議事録

日 時：平成29年3月13日（月）

13:30～14:30

場 所：精華地域包括支援センター 2階

出席： 荒木登志枝委員、小栗武仁委員、後藤達彦委員、小鞠清子委員、橋本和夫委員
長谷川洋子委員、山田隆司委員、山中克仁委員、渡辺博貴委員
(アイウエオ順)

欠席： 谷加代子委員

事務局

福祉部： 瀬瀬福祉部長

高齢福祉課： 杉村課長、春田リーダー、小栗リーダー、早瀬、加藤

社会福祉協議会 地域福祉課： 澁谷課長

精華地域包括支援センター： 森

課長 本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今から平成28年度第2回多治見市地域包括支援センター運営協議会を開催します。本日は谷委員が他の会議があるため欠席です。資料の確認をさせていただきます（資料の確認をする）。会議開催にあたりまして、福祉部長より挨拶を申し上げます。

部長 こんにちは。福祉部長の瀬瀬昭司でございます。本日は、平成28年度事業報告ということで今年度から精華地域包括支援センターが加わり5事業所の報告となります。次年度の計画、来年度の包括増設について説明いたします。それぞれのお立場でいろいろご意見をいただければと思います。

課長 ここからの進行は会長よりお願いします。

会長 それでは、これより議題に入ります。議題1. 平成28年度事業実施報告について事務局から説明をお願いします。

事務局 ー資料に基づき説明ー

資料1 平成28年度地域包括支援センター事業報告（H28年4～12月）

資料2 平成28年度認知症地域支援推進員活動報告（H28年4～12月）

資料3 平成28年度高齢者支援センター事業報告

会長 事務局の説明について、ご質問やご意見はございませんか。

委員 包括支援センターの事業は多岐にわたるが核心はなんですか。

事務局 高齢者の相談窓口であるため、直接的な高齢者の支援、ケアマネや事業所との連携・支援、高齢者が安心して住むことができる地域包括ケアのための地域づくりも包括が担っています。

委員 高齢者が住みよいまちをつくっていくというのが、どのように評価しますか。数値を並べているだけでは意味がないと思います。

事務局 数字だけでは評価できないところはあると思います。

委員 総合相談のなかにクレームのようなものは入っていますか。

事務局 ケアマネが立てたプランに対する不満などがあります。また、ケアマネとの相性もあり、相談しにくいので替えてほしいという相談もあります。

委員 ケアマネが未熟ということですか。その場合、研修会等をして高めていけば

	解決できるものですか。
会長 委員	不合理なことを言ってみえる方もありますので苦勞が多いかと思います。 包括は 5 ヶ所ありますが、地域によって相談しやすい包括など差はあるのでしょうか。
事務局	月 1 回定例会という包括支援センター職員が一斉に集まる機会を設け、日ごろの業務の情報交換をしたり最新情報を提供したりしています。また、月 1 回責任者会議も開催していますので、どの包括も同じように事業を展開できると思います。
事務局	社会福祉協議会としても、レベルの差がないようにしています。職種別でも会議を開催して情報を共有しています。
委員 事務局	高齢者支援センターは期間限定のものですか。なくしていく方向ですか。 6 か所目の包括支援センターを設置し、高齢者支援センターは最終的には廃止していきます。法定機関でそろえていきます。
委員 事務局	認知症地域支援推進員の活動でカフェに認知症の方がみえるのでしょうか。 20 名ほどの参加者がいます。認知症の方もみえますが、認知症の方の家族、認知症に関わる人が参加します。同じような悩みをお持ちの方と交流を図ることが目的です。薬剤師の方もおみえになりました。
委員 事務局	認知症地域支援推進員はどのように決めていますか。 現在は、多治見市に 1 名配置で社会福祉士が担っています。認知症に関する相談や家族が集まる機会＝カフェを開催したり、グループホームとの交流会をしたりしています。
委員 委員	課題として難しい問題があがっていますね。 次年度の活動に、ようやく認知症初期集中支援チーム立ち上げ支援があるが、厚労省では平成 30 年には設置することになっています。大垣市などでは既に設置されている話も聞きますが、多治見市の現状はどうか。
事務局	今はまだなにもしていません。平成 29 年度にはチーム員の研修会に包括に行っていただき、検討会議を開催していく予定です。
会長	検討をよろしくお願いします。
事務局	では、議題 2. 平成 29 年度事業計画について事務局より説明をお願いします。 －資料に基づき説明－ 資料 4 平成 29 年度多治見市地域包括支援センター事業実施方針（案） 資料 5 平成 29 年度事業計画書 資料 6 平成 29 年度多治見市地域包括支援センター事業委託予算（案） 資料 7 平成 29 年度北栄高齢者支援センター事業計画（案） 資料 8 平成 28 年度予防給付ケアマネジメント業務再委託契約事業所 資料 9 平成 29 年度予防給付ケアマネジメント業務再委託契約予定事業所
会長 委員	事務局の説明について、ご質問やご意見はございませんか。 生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員などいろいろな方がどのように位置づけられているのかわかりにくいです。一般の方に発信されているものですか。組織図のようなものがあるとわかりやすいです。
事務局	市民に発信しているものです。わかりやすく発信していくことは課題です。 認知症地域支援推進員は太平包括の社会福祉士が担っており、認知症に関する相談や家族支援、地域づくりに特化した仕事をしています。介護保険改正で必ず設置となっています。また、生活支援コーディネーターは、地域の現

	状を把握してなにが必要か不足しているものはなにかを公的なものだけでなくボランティアなものも含めて、なにがいるのかを調査・分析し作り出していく地域づくりの中心的存在となります。それぞれの地域で集まって協議していただくのが協議体です。現在は、多治見市全体の協議体しかないので、包括エリアを中心に小学校区ごとに第2層協議体を作り上げていきます。
委員	ほしいサービスにたどり着きやすい図のようなもので示されるといいかと思います。一般の市民は認識が薄く、そのような事態になってあわてていろいろなところに相談します。
事務局	包括支援センターが高齢者の相談の核となります。図については検討させていただきます。
委員	予算の総合相談事業は1件につき相談料を払っているということですか。
事務局	1件の単価ではなく大枠で委託しています。
委員	事業を実施したことと予算がわかるように表示するとよいです。
事務局	資料6の予算、上段のあたり箇所数で記載してあるところは、職員を設置するという委託料です。下段の回数で記載してあるところは、開催実績で支払う部分となります。
会長	他、意見はいかがでしょうか。
事務局	では、議題3. 地域包括支援センターの増設について説明をお願いします。 ー資料に基づき説明ー
会長	資料10 北栄地域包括支援センター開設に向けた選考作業等について
委員	事務局の説明について、ご質問やご意見はございませんか。
事務局	選考方法の点数の振り方は、精華包括の時と同様ですか。
委員	全く同じです。
事務局	最低基準はありますか。
委員	評価項目のうち1つでも0点がある場合、合計で210点に満たない場合は選定しません。
事務局	候補法人が何ヶ所かあるようでしたが、1ヶ所しかいなかった場合はどうなの でしょうか。
委員	見通しとしては複数の法人が手をあげていただけると期待しています。
事務局	建物の規模はどうですか。
事務局	精華包括の場合、仁寿会さんは第一病院の跡地にということでしたし、ある法人さんは地域に借り上げて事務所にするといわれていました。相談しやすい環境かどうか法人さんのバックアップがあるかなども評価の対象になります。相談室が確保されているなどはありますが、建物の大きさではないです。
委員	儲かりますか。事業として成立しますか。
事務局	社会福祉協議会の決算としては、介護予防教室や要支援者プラン作成も含めてマイナスではないです。
会長	がんばれば、がんばるほど大変になりますね。
	他、ご質問いかがでしょうか。全体として質問はいかがでしょうか。
	これをもちまして、第2回地域包括支援センター運営協議会を終了します。